



平成 29 年 6 月 30 日

各 位

会社名 株式会社ベネフィット・ワン
代表者名 代表取締役社長 白石 徳生
(コード番号 2412 東証第二部)
問い合わせ先 取締役常務執行役員 尾崎 賢治
(TEL. 03-6870-3802)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	親会社等の議決権所有割合 (%)			親会社等が発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社パソナグループ	親会社	55.13	0.0	55.13	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は、親会社である株式会社パソナグループを中心とした企業グループ（以下「パソナグループ」）に属しております。パソナグループは、人材関連事業を中心に事業展開しておりますが、当社はアウトソーシング事業を営むユニークな位置付けにあり、親会社等から事業活動を行う上で制約を受けることはありません。事業運営に関しては、当社独自の意思決定に基づき自立的な運営を行っており、独立性は十分に確保されているものと考えております。

なお、パソナグループとの取引については、同グループから主として福利厚生のアウトソーシングを受託しております。また、親会社傘下の事業会社からは主として人材派遣を受けております。

提出日現在、当社の役員 11 名のうち、親会社株式会社パソナグループの取締役を兼ねるものが 3 名おります。その氏名並びに同社における役職等は以下のとおりです。

また、出向者に関しては、親会社の株式会社パソナグループより 2 名、株式会社パソナより 4 名の計 6 名を受入れており、受入れ部署や人数等については、以下のとおりです。

(役員・の兼務状況)

(平成 29 年 6 月 30 日現在)

当社での役職	氏 名	親会社等又はそのグループ 企業での役職	就任理由
取締役会長	深澤 旬子	親会社(株)パソナグループ 取締役専務執行役員	人事・広報・企画制作・社会貢 献部門等の豊富な経験・見解や 長年に亘る企業役員経験によ り培ってきた専門的知識・ノウ ハウを当社の経営に反映して いただけるものと判断し、当社 から就任を依頼
		親会社の子会社(株)パソナハートフル 代表取締役社長	
代表取締役社長	白石 徳生	親会社(株)パソナグループ 取締役	グループ全体の事業に精通して おり、幅広い人脈を活かし 営業連携をより強化するため 兼務
監査役	後藤 健	親会社(株)パソナグループ 社外取締役	豊富な経験を活かした客観的 立場より、監査体制強化のため 当社から就任を依頼

(出向者の受入れ状況)

(平成 29 年 6 月 30 日現在)

部署名	人数	出向元の親会社等又は そのグループ企業名	出向者受入れ理由
経営企画室	1名	親会社 (株)パソナグループ	業容拡大に伴う経営支援業務強化のため 当社から依頼
人事部	1名		人事業務の拡大に伴い当社から依頼
財務経理部	2名	親会社の子会社 (株)パソナ	決算業務および財務等の体制強化のため 当社から依頼
システム開発部	1名		システム開発部の企画・予算管理体制 強化のため当社から依頼
CRM事業部	1名		パーソナル・CRM事業拡大に伴う体制 強化のため当社から依頼

3. 支配株主等との取引に関する事項

(自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日)

種類	会社等の名称	所在地	資本金または出資金(百万円)	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高(百万円)
親会社	株式会社 パソナ グループ	東京都 千代田区	5,000	グループ経営戦略の策定と業務遂行支援、経営管理と経営資源の最適配分の実施、雇用創造に係わる新規事業開発等	(被所有) 直接 55.1%	資金の預入 役員の兼任	資金の預入	1,000	預け金	4,500
							資金の回収	7		
							利息の受取	8		

- (注) 1. 取引金額は消費税等抜きの金額で、期末残高は消費税等込みの金額で表示しております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
全ての取引条件については、当社と関連を有していない他社とほぼ同様の条件あるいは市場価格を勘案して一般取引条件または協議により決定しております。重要な取引については、取締役会の協議に付し、取引の必要性、少数株主の利益等に鑑み、取引の適正性を判断しております。
3. 資金の預け入れは、当社が株式会社パソナグループとの間で契約締結しているCMS（キャッシュ・マネジメント・サービス）に係るものであり、利息は市場金利を勘案して合理的に決定しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社等との関係については、相互の自主性・自律性を十分に尊重しつつ連携を図るとともに、その取引について、法令に従い適切に行うことを基本方針としております。また、取引条件については、その他の企業と同様に公正かつ適正な条件および手続きにて行っております。

以 上